

子育て・サークル応援グループ
MaMa ぽっけ
サークル通信

★ 私たちは「地域ぐるみの子育て」をめざす活動を発信します ★
早春号

『あったかい！春はもうすぐです！みんな大きくなったねえ～♪』



平成 27 年 3 月 13 日発行

第 52 号

<連絡先>安佐南区社会福祉協議会（通称“社協”）

電話：082-831-5011 FAX：082-831-5013

MaMa ぽっけホームページ（MaMa ぽっけで検索OK！）

<http://mamapokke.cho88.com>



MaMa ぽっけの

こんな活動しました！

8月20日豪雨・土砂災害後、私たち MaMa ぽっけは、「子育てサークルや地域のオープンスペース」が地域に必要なこと、その活動を支えて下さる地域の方がたくさんいること、ありがたさをメンバーみんなで確認することができました。

その1: サークル体験会 好評です！

1月29日 祇園公民館会場

当日は 事前申し込みされていた方、全員参加で良かったです！

祇園地区よりは、ふたりっこさん(祇園公)、よちよち倶楽部さん(祇園福祉センター)、キューピーエンジェルさん(新庄集会所) 3つのサークルさんも参加してくださいました。

あそびの紹介では貸出しおもちゃの鬼(節分あそび)とバルーンが子ども達に大人気でした！



2月20日 東野公民館会場

東野地区よりは、わくわく KIDS さん(中筋児)と、2年前のこの会をきっかけにサークルを立ち上げられたみんなが、ハッピーホピーさん(東野公)として参加され、現在も楽しく活動を継続されている様子を伺うことができ良かったです(^^)

一般参加の方は、最初緊張をされている感じでしたが帰りには緊張もほぐれ笑顔が出ていました♪ この会が、少しでも子育ての息抜きや情報交換の場になれば嬉しいです☆

2月23日 佐東公民館会場

手違いで9時スタートで案内してしまった方々(本来10時スタート)数組が9時に来られ、本当にご迷惑をおかけしました<(_ _)> 当日は、ニョロニョロクラブさん(佐東公)、グリーンキッズさん(緑井集)、タッチケアもみじさん(佐東公)も参加、サークルさんによる手遊びや活動の紹介があり、サークルの様子がわかりやすく良かったです☆ 参加者は1歳前後の子どもさんが多く、終始和やかな雰囲気でした(^^) 災害の影響でメンバーが少なくなり、サークル運営に苦勞した役員のお母さんたちの頑張り拍手を送りたいです!! これからもみんなの活動を応援していますね。

♪ サークル体験に参加してくれた皆さんの感想より♪

- ・サークルには、入ったことがなく何かに参加したいと思っていたので、参考になりました。
- ・ママさん同士で交流がもてた。聞きたかったことが聞けた。
- ・サークルに対して不安がなくなり、前向きに考えることができた。入りたくなりました。



その2: 子育て世代と大学生！ みんなではなそう！ これからの減災について



私たちメンバーだけではできないことって、いっぱいあります。

この度のこのサロンも、広島で防災への取り組みを行う大学生グループ「HUG-YOU(ハグユー)」のみんな、古市公民館さん、区社協さんとの協力で行うことができました。当日の感想を紹介します。これからも、HUG-YOUのみんなとは、コラボしていきたいね！と楽しみにしています。

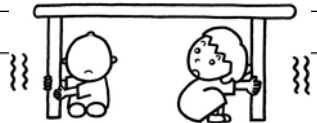
<ママたちの声>

- ・ 学生さん世代の目線での防災の話や、東北の災害地でのお話が聞けて、ためになりました。
- ・ 参加して話してみないとわからないこともたくさんあり、感じるものが多くあった。防災を普段の生活レベルに下ろして考え、普段生活と結びつけることだと、何かできそう。
- ・ ママ向けの防災サイト「みんなの防災部「防災かあさん」」を知ることができてよかった。
- ・ **防災ピクニック**を安佐南区でもやりましょう。
- ・ 何かあったとき、「あそこで会おうね！」家族で待ち合わせ場所を決めておくことを、夕食のときに話題にしてみます。
- ・ 避難グッズと子どもを抱えて避難する不安から、最低限の必要な避難グッズについて質問すると、「**笛**」だと教えてもらえた。乳児、幼児、子どもの年齢に合わせた防災、心得を知りたいと思った。
- ・ 避難所で生活する時にあったらいいもの・・・ **お母さん用のリップとチーク**。子どもの不安を軽減するお母さんのためのとっても素敵な情報を得ました。
- ・ **自分たちのまちのハザードマップ**に、まず関心をもとう。 **伝言ダイヤル**の使い方を確認しておこう。

<大学生の声>

- ・ 子どもの身も守らなければいけないお母さん世代の不安やニーズを直接聞ける良い機会だった。お母さんだからこそ気づく点を多く教えて頂くことができた。
- ・ 命を救うのは日頃から同じ地域間でのつながりだと思いました。(防災の情報に)こう書いてあるからではなく、私だった… この地区だったら… というように考えることが大切。
- ・ お母さんたちは、防災ひとつにしても、子どものことをよく考えなければならず、大きな労力を使うので、その手間を少しでも少なくするか？という視点はとても新鮮でした。

その3: サークルさんで、防災べんきょう会！



「みんなではなそう！これからの減災について」に参加してくれた **グリーンキッズ**メンバーさんが、さっそく大学生とつながり、サークルさんで防災べんきょう会を開きました。

「前半は大学生より東北支援活動や、防災についての豆知識などのお話、後半は親子で楽しめるワークショップとのことで、**緊急時に活かせるビニールドレスと新聞スリッパ**を作りました。ドレスには、家族の名前、緊急時の家族の集合避難場所を書き、子ども達が遊ぶイラストを描きました。緊急時にも子ども達の不安が少しでも解消できる工夫について、知ることもできました。」と、感想が届いています。



MaMa ほっけの

いろいろな人とつながっています！

“あさみなみ子育てしやすいまちづくり委員会”

みなさんは、『ほわっと！ほっと！楽しい子育てはじまるよ！』のフレーズで始まる「子育て応援イベント」を覚えていますか？…そういえば去年は無かったなあ…なんて気付いたあなた！覚えていてくださってありがとうございます(´_)/
「子育てイベント実行委員会」が「一日だけのイベントより、365日の子育て支援を！」目指して、昨年から「あさみなみ子育てしやすいまちづくり委員会」として活動しています。なかなか、みなさんの前に具体的な形で登場することはなかったのですが、現在、子育てを応援している仲間同士つながろうと「あさみなみ子育てしやすいまちづくり委員会」が主催・共催の行事の紹介等のWEBサイトを作成中です。乞う！ご期待！！



“あさみなみ 元気づけ隊 !! ”



「ボランティアまつりのつながりを災害復興に活かしていこう！」と、私達 MaMa ほっけもその思いに賛同し、私たちができる災害支援活動に協力参加させて頂いています。活動を少し紹介します。

<おそうじ隊に参加>

災害から2ヶ月後、八木のあるお宅におそうじ隊として伺いました。ジュウタンを張り替える前にほこりをきれいにしたいとの要望。3人のボランティアで伺い、天井から床にかけて、台所や玄関のお掃除をしました。娘さんも一緒に、色んなお話をしながらの作業でした。

印象に残っていることは、砂ほこりは拭いても水で流しても、後から後から片栗粉のように出てくるので、きりがいいこと。一人で掃除をしていたら途方に暮れるし気分がめいってしまっていたけど、お話ししながらだと気持ちが楽になったと話されたことです。お掃除のお手伝いに伺うことには、計り知れない意味があるのだと感じた体験でした。(宮本)

<雑巾プロジェクトに参加>

ある日、ふと立ち寄った「安佐南区復興連携センター」で目にとまった「雑巾づくりプロジェクト！」の文字。

「被災地に向向って活動するのは難しいけど、何か協力できることがあったら…」と知り合いが漏らしていたの思い出しました。早速数袋預かって、近所のボランティア仲間にお声掛けしたところ、快く引き受けていただきました。

わずかな作業ですが心をこめて、思いを寄せて作りました。こういったことでお役にたてること、思いを寄せることが「忘れない」ことにつながると感じています。また「安佐南区復興連携センター」では日々の活動をFacebookにて報告しています。是非、ご覧下さいね。(田中)

わたしの子育てコラム(その14)

「転勤が決まりました！」



転勤で広島に来て6年。広島に来たときには夫婦2人、それから息子が産まれ、あっという間に過ぎ、4月から今度は福山への転勤が決まりました。広島ではたくさんの思い出があります。それは、息子が私にたくさんの素敵な出会いを持ってきてくれたおかげだと思っています。

まず産婦人科で知り合った初めてのママ友。そのママ達とのメールのやり取りは実家が遠い私にとって、本当に大切な繋がりでした。初めての育児、すべてが不安・主人が仕事の中の赤ちゃんと二人だけのとって心細い時間、同じように育児を頑張っている友達がいるというだけで本当に心強かったです。

そしてオープンスペースデビュー。産婦人科ママ友みんなで日にちを合わせ、ドキドキしながら、せーの！で行った事を覚えています。外で一緒に遊べるようになったね～、今まで頑張ったよね～私たち、とお互い褒め合いました(´_`)

その後、一人でも息子をつれて行くようになり、そこでまた新しい出会いが。そしてついにサークルに誘われました。サークル…大丈夫？なんかちょっと・めんどくさい？が私のサークルに対するイメージでした。ドキドキしながら初参加した結果、すっかりハマりました(´_`)

息子と月齢が違う子のママ達との出会いが本当に新鮮で楽しくて、そして今日は親子でサークルに行く、という予定が出来たことも、なんだかちょっと嬉しかったです。息子7か月の時にサークルデビューしてから、成長に合わせて卒業したり、新しいサークルに入ったり、2つのサークル掛け持ちしたり、そして幼稚園に入園するまでの間ずっとサークルに参加していました。

子育て最初の頃は、実家が遠い・知り合いの少ない・広島での子育てって心細い不安だらけ・と思ってばかりだったのが、ママ友ができ、サークルに入ってたくさんの新しい出会いがあったことで、楽しい思い出が増え、色々相談できる仲間ができました。そしたら心細さがなくなり、子育て楽しいな～と思えるようになりました。そう思えるようになったのも、息子がいたから。息子が私にたくさんのママ友との出会いを作ってくれたからだと思います。

今回広島から転勤になると決まった時、こんなに楽しい広島から離れなきゃいけない・というところで悲しくなりました。今回の引っ越しは幼稚園の息子も一緒。息子の事を考えると色々不安があります。でも、とっても不安だらけだった広島での生活が今では楽しい。だからきっと次の場所でも大丈夫、と思えるようになりました。

同じく転勤族のママが「友達ってというのは、引っ越したって会えなくなったって減るもんじゃないんだよ。新しい場所でどんどん増えていくものなんだよ。」と話していました。本当にその通り。広島に来たからこそ素敵な出会いと友達。4月から福山ではどんな出会いがあるかな？でもやっぱり不安もあり(´_`);期待と不安、新しい生活を楽しんでいこうと思います。

(竹内 康子)



安佐南区社会福祉協議会 子育てサークル相談事業 (平成27年3月～平成27年4月)

あそびネタサロンのご案内

日時：第1・2・3 火曜日

10時～12時 (時間内出入り自由)

場所：安佐南区総合福祉センター

6階 第3会議室にて

問い合わせ：安佐南区社会福祉協議会

<電話>082-831-5011

「私も子育てサークルに
行ってみたいなあ～」
そんな親子さんも
大歓迎!

3月3日・10日・17日

4月7日・14日・21日 (いずれも、火曜日です!)

①「新旧交代サークル運営・お悩み知恵袋 大集合!」
サークル便利アイテムの紹介 (名札・出席カードなど)

②「はじめての幼稚園・保育園準備 どうしてる?」
MaMa ぽっけメンバーによる入園体験談おしゃべり大会

※ 春のあそびネタも、もちろん! 紹介しています!

※ 「わぁ～大変! くじで当たっちゃった～^^;」 そんなホヤホヤの代表さんや役員さん
お待ちしております。MaMa ぽっけのメンバーと一緒に楽しいサークル活動を考えましょう。

★出張あそびネタサロンのお知らせです!★

4月15日(水) 祇園西公民館にて

0歳児のオープンスペース「めだか広場」さんへ

「子育てサークルって、なあ～なんだ?」をテーマに、おじゃまします♪

詳しいことは、祇園西公民館(082-875-1760)まで



《 “MaMa ぽっけ” って な～んだ? 》

子育てサークルの出身の母親を中心に、自分たちの経験を活かして 子育てサークル活動のおもしろさや、子育て仲間のすばらしさを伝えていこう! というボランティアグループです。

《 活動内容の紹介 》

- ① **通信の発行** (年に4回、子育てサークルについての情報を発信します。)
- ② MaMa ぽっけの **あそびネタサロン & 出張あそびネタサロン**
- ③ **おもちゃなどの貸出** (サークル活動がより楽しくなるように願って、貸出を行います。)
- ④ 安佐南区区内子育て支援機関と一緒に、**子育てサークル交流会の開催**
- ⑤ その他…サークル訪問(サークル体験会)や、大学生との水あそびカフェ、ボランティアまつりへの参画、親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた!”への協力など“「みんなで子育て!」をモットーに活動しています。

♥ サークル活動で困ったことがあったら、

遠慮なくいつでも! お気軽に声をかけてくださいね。♥